

# 住宅省エネポータル | 利用者アカウントと専用ポータルの構成について

## 住宅省エネ2026キャンペーンと登録事業者

住宅省エネ2026キャンペーン(以下、本キャンペーン)は、以下の4つの補助事業の総称です。



各構成事業の補助金の交付を受けるには、補助対象である消費者と契約する**事業者が、消費者に代わり交付申請等の手続き**を行わなければなりません。また、当該手続きを行うためには、**それぞれの事業の事務局に対して、事業者登録を行う**必要があります。

## 事業者登録の手順

以下①②の手続きを順に行うことで、各構成事業の事業者登録を行うことができます。いずれも本キャンペーンが提供するWebシステム・**住宅省エネポータル**(以下、ポータル)上で行います。

- ① 本キャンペーンの登録事業者である「住宅省エネ支援事業者」に登録を申請します。(登録申請書(要押印)、および添付書類の提出が必要です)
- ② ポータルから、希望する事業に対して、参加を申告します。(書類の提出は不要です)各構成事業の参加要件に反しない限り、登録を受けることができます。(申告により登録された事業の登録申請日は、①の登録申請日と同日として取り扱います)

構成事業の名称	登録事業者の名称	登録によりできること
住宅省エネ2026キャンペーン	住宅省エネ支援事業者	本キャンペーンホームページ上での情報公開
未来エコ住宅2026支援事業	未来エコ住宅事業者	各構成事業の交付申請等
先進的窓リノベ2026事業	窓リノベ事業者	
給湯省エネ2026事業	給湯省エネ事業者	
賃貸集合給湯省エネ2026事業	賃貸集合給湯省エネ事業者	

※ ①について、住宅省エネ2025キャンペーン(前事業)からの継続参加している事業者で、登録情報に変更がない場合は、流用可能です。

## GXに対する協力表明について

未来エコ住宅2026事業のうち、GX志向型住宅に関しては、2050年カーボンニュートラルに向けた取り組みを通じて経済成長を実現し、社会システムの変革へ挑戦し、協働する取り組み(グリーントランスフォーメーション。以下「GX」という)の一環として位置づけられています。

本事業の補助金において、GX志向型住宅に申請するためには、当該住宅の建築事業者がGXに対する協力表明を行う必要があります。なお、当該表明を行った事業者は、「GX建築事業者」として本キャンペーンのホームページ上で公表されます。詳細は次頁をご覧ください。

## 住宅省エネポータルの構成

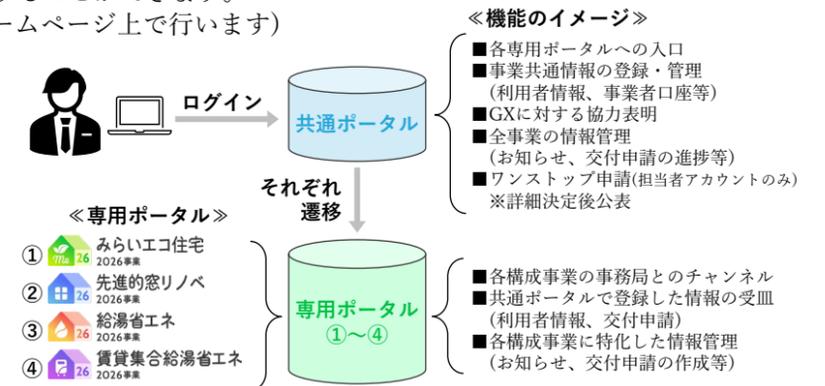
1つの「**共通ポータル**」と4つの「**専用ポータル**」、計5つのポータルで構成されています。すべてのポータルは1つのアカウントで利用することができます。(アカウントの発行は、本キャンペーンのホームページ上で行います)

### ■共通ポータル

キャンペーン全体、4つの構成事業を一括管理するためのポータルです。(専用ポータルの入口となります)

### ■専用ポータル

各構成事業の交付申請を作成するなど、それぞれを管理するためのポータルです。なお、参加申告を行った事業のみ利用できます。



## アカウントの種類

住宅省エネポータルには、異なる機能を有する「**統括アカウント**」「**担当者アカウント**」「**GXアカウント**」の3種類のアカウントがあり、それぞれの目的と利用者のイメージは以下のとおりとなります。なお、統括アカウントおよびGXアカウントは、事業者ごとに1アカウントのみ取得、利用してください。(事業者登録の登録申請後、他のアカウントから当該事業者の事業者登録はできなくなります)

アカウントの種類	目的と利用者のイメージ	発行開始時期	
		住宅省エネ2025キャンペーンから継続して参加する事業者	新規事業者
統括アカウント	本キャンペーンの参加登録(事業者登録)、GXに対する協力表明を行い、各営業担当が行う交付申請や補助金の受領を管理するためのアカウント。 <b>本社の管理部門等の担当者が取得し、利用してください。(1事業者1アカウントのみ*1)</b>	アカウント自動発行*2 (新規発行は不要)	2026年3月10日頃 登録開始
担当者アカウント	交付申請の登録を行うためのアカウント。 <b>消費者から必要書類を集められる営業担当者等が取得し、利用してください。(アカウント数に制限はありません)</b>	新規でアカウント発行依頼を行ってください (自動発行はされません)	2026年3月24日頃 登録開始

\*1 事業者登録の登録申請後、他のアカウントから当該事業者の事業者登録はできなくなります。

\*2 「住宅省エネ2025キャンペーン」から継続参加している事業者の統括アカウントは、2026年3月5日頃より順次登録メールアドレスに対して自動発行されています。(新規にアカウント発行依頼を行うと、継続参加の扱いになりませんので、ご注意ください)

GX志向型住宅における「新築分譲住宅の購入」のうち、販売する事業者と建築工事を行う事業者が異なる場合、補助事業者ではない建築事業者が協力表明を行う必要があります。

住宅省エネ2026キャンペーンのホームページから、住宅省エネポータルのGXへの協力表明専用アカウント(GXアカウント)の発行を受け、専用アカウントで住宅省エネポータルにログインし、当該表明を行うことができます。(本アカウントでは、交付申請はできません)

アカウントの種類	目的と利用者のイメージ	発行開始時期	
		住宅省エネ2025キャンペーンから継続して参加する事業者	新規事業者
GXアカウント	GX志向型の分譲住宅を建設するゼネコンや下請業者で、いずれの事業にも自ら交付申請を行わない事業者がGXに対する協力表明を行うために使用するアカウント <b>(1事業者1アカウントのみ*3)</b> <b>本キャンペーンの各構成事業の交付申請を行うことはできません。</b>	アカウント自動発行*4 (新規発行は不要)	2026年3月17日頃 登録開始

\*3 当該表明提出後、他のアカウントから当該事業者の事業者登録はできなくなります。

\*4 「住宅省エネ2025キャンペーン」から継続参加している事業者のGXアカウントは、2026年3月5日頃より順次登録メールアドレスに対して自動発行されています。(新規にアカウント発行依頼を行うと、継続参加の扱いになりませんので、ご注意ください)

# 住宅省エネポータル | 利用者アカウントと専用ポータルの構成について

## 各アカウントの機能

それぞれのアカウントが有する機能のイメージは以下のとおりです。  
(開発中のため、今後変更することがあります。予めご了承ください。)

機能	統括アカウント	担当者アカウント	GXアカウント
事業者登録	<b>登録可</b> 登録申請書(要押印)、 印鑑証明書等を提出	×	×
各構成事業への参加申告	<b>登録可</b> 書類等は不要	×	×
公表情報	<b>登録可</b> 公表を希望する場合*1	×	<b>必須</b> 必ず公表されます*1
交付申請 (予約を含む)	<b>アカウントの連携が必要</b>		
	×	GX志向型住宅の交付申請時に都度GX建築事業者を検索・指定	
補助金振込口座	<b>登録可</b> 支店単位等、 複数登録可	×	×
入金管理	<b>すべての 交付申請</b> 口座ごとに 経理担当者を設定可 設定した場合、 毎月振込通知を送付	<b>自身が 担当している 交付申請のみ</b>	×

\*1 GXに対する協力表明を行った事業者は、【GX建築事業者】として本キャンペーンのホームページ上で必ず公表されます。

## GXへの協力表明の方法

みらいエコ住宅2026事業におけるGX志向型住宅は、国が行うGXへの取り組みに協力を表明する建築事業者(「GX建築事業者」といいます)が建築した住宅のみ補助対象とします。  
(当該協力表明が完了しない事業者が建築した住宅は、GX志向型住宅の省エネ性能を満たしても、補助対象になりません)

GXへの協力表明は、以下①②のいずれかの方法で行います。

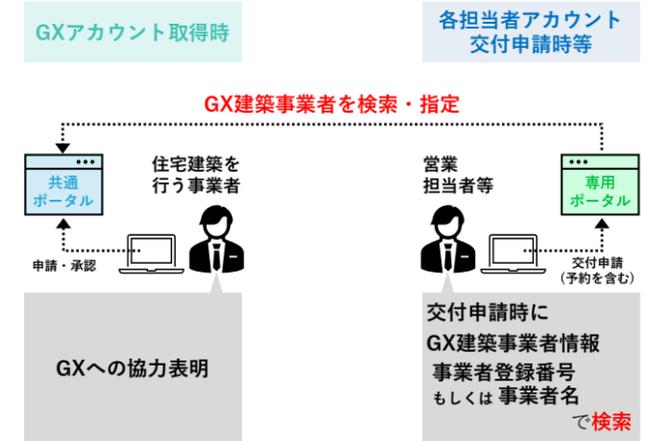
### ①統括アカウントからGXへの協力表明を行う

自らGX志向型住宅を建築し、販売等を行う住宅省エネ支援事業者は「統括アカウント」からGXへの協力表明を申請することができます。

### ②GXアカウントからGXへの協力表明を行う

販売事業者からの発注に基づき、GX志向型住宅を建築するゼネコンや下請業者は自ら交付申請等の手続きを行わないことから、「統括アカウント」を取得しません。よって、専用の「GXアカウント」を取得し、当該アカウントからGXへの協力表明を申請する必要があります。

なお、①②のいずれの方法でも、GXへの協力表明を行った事業者は、本キャンペーンのホームページ上で「GX建築事業者」として公表されます。



## アカウントの連携

### 《統括アカウントと担当者アカウントとの連携》

担当者アカウントが交付申請の登録を行うためには、事業者登録が完了した統括アカウントと結びつける「アカウント連携」が必要になります。

アカウント連携は、統括アカウントの共通ポータル上に発行される「登録事業者番号」と「連携用パスワード」を担当者アカウントの共通ポータル上で入力することで完了します。

※パスワードは外部に漏れないよう、  
厳重に管理を行ってください。

